

E3 電気電子工学実験Ⅲ

平成 25 年度 電気電子工学科 シラバス 科目コード=132-201718

学科 学年	E3	科目 分類	電気電子工学実験Ⅲ Experiments in Electrical & Electronics Engineering Ⅲ	実験 必修	通年 4単位	学習教育 目標 12345	担当	電気電子工学科全教員 All Teachers
概要		クラスを4・5名ずつの10グループに分け、前・後期ともに5題の各実験テーマにつき2週間かけて取り組む。実験テーマは、電気電子工学の基本である電磁気・回路だけでなく、電子回路やコンピュータのハード、ソフトといった、電気電子の基礎ではあるがより専門的なものに広がり始める。実験に対して正しく理解し、実験結果を適切にまとめることは講義の内容を深く理解するためにも欠かせない。						
科目目標 (到達目標)		(1)実験を正しく理解し正しくまとめる能力 (2)考察を深める能力 (3)コンピュータを使ってデータ整理をする能力						
教科書 器材等		実験テキストとしてプリントを配布する。						
評価の基準と 方法		(1)報告書が一通でも未提出の学生はこの科目を不合格とする。 (2)全ての報告書を出した学生の評価点は、各担当者がそれぞれの報告書に出した点数を平均したものである。 (3)各報告書の評価の内訳は、実験に取り組む姿勢(40%)、提出時期(30%)、報告書の内容(20%)、口頭試問への対応(10%)である。なお、理由なく提出期間を過ぎた場合には、不合格とする。						
関連科目		3年次までの専門科目すべて。						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第1回	×	前期ガイダンス(1)						
第2回	×	前期ガイダンス(2)						
第3回		F/Fとその応用(1)						
第4回		F/Fとその応用(2)						
第5回		交流電力の測定とパワーエレクトロニクス(1)						
第6回		交流電力の測定とパワーエレクトロニクス(2)						
第7回		電源回路の特性(1)						
第8回		電源回路の特性(2)						
第9回		Trのhパラメータ(1)						
第10回		Trのhパラメータ(2)						
第11回		数式処理(1)						
第12回		数式処理(2)						
第13回	×	レポート整理(1)						
第14回	×	レポート整理(2)						
第15回	×	レポート整理(3)						
第16回	×	後期ガイダンス(1)						
第17回	×	後期ガイダンス(2)						
第18回		計測実験(1)						
第19回		計測実験(2)						
第20回		ベクトル軌跡(1)						
第21回		ベクトル軌跡(2)						
第22回		変圧器(1)						
第23回		変圧器(2)						
第24回		OPアンプ(1)						
第25回		OPアンプ(2)						
第26回		構造化プログラミングの基礎(1)						
第27回		構造化プログラミングの基礎(2)						
第28回	×	レポート整理(1)						
第29回	×	レポート整理(2)						
第30回	×	レポート整理(3)						
オフィス アワー		各実験説明時に各実験の担当者から連絡する。						
授業アンケート への対応		実験レポートの評価方法についてガイダンス時にはっきりと説明する。						
備考		・本科目は実技科目であるため、不合格の場合は進級できない。 ・各テーマを実施する順番は班毎に異なるため、実験説明の時に日程表を配布する。						
更新履歴		2013. 3. 30 新規						